

第1回中野区基本構想審議会 部会（自治・共生・活力）

○日時 平成30年4月8日（月曜日）午後8:00～9:00

○会場 中野区役所7階 第7会議室

○出欠者

1 部会委員

出席者

岡井 敏、笠尾 敦司、岸 哲也、小池 浩子、高橋 宏治、高橋 佐智子
宮脇 淳、横田 雅弘、米持 大介

2 事務局

基本構想係担当 渋田 正道

【議 事】

○事務局

早速ですが、部会を始めさせていただきたいと思います。部会長が選出されるまでの間、事務局が進行役を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

その後、部会長に進行をお願いしたいと思います。それでは、審議会条例の規定に従いまして、部会長を互選いただきたいと思います。特にご提案がなければ、事務局から事務局案をお示してご議論いただければと思いますが、よろしいでしょうか。

では、事務局案としては、全体会同様、学識経験者の方ではいかがと存じまして、全体会の会長でもいらっしゃる宮脇委員をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

（拍手）

○事務局

ありがとうございます。それでは、部会長から一言ご挨拶をいただき、進行をお願いしたいと思います。

○宮脇部会長

挨拶も3度目になります。先ほどからお話ししてもう3回お話ししますが、札幌で昨年の9月に、札幌の地震ではないのですが、大停電というのがありまして、結局スマホも全部使えなくなったのです。ここだけという話は、ここだけにならないのですけど、ス

マホが使えなくなった原因の1つはNHKにありまして、NHKが本州のニュースで北海道に知っている人がいたら、テレビが見られないので情報を伝えてくださいというので、知っている人からかかってくると出ないとやっぱりまずいなと思いますよね。どんどん電源がなくなっていくという、そういう状況が出てきまして、やはり大都市部ではやはり電気がなくなるというのは、もう生命線が途切れるようなもので、そのときにやはり最後はフェイス・ツー・フェイスなのですね。ところが周りに知っている人がいないとか、そういう構造になってしまうと、正直言ってあと1日電気が戻らなかったら、札幌はかなりパニックしていた。そういう状況ですので、やはり根っこのセーフティネットというのは、コミュニティにあるのかなというのを改めて非常に感じたところではありました。

ですから、防災と捉えてしまうと、これはほかの部会の話になってしまうのですが、当然共生ですとか、そういう問題というのは、防災とかそういうことにも密接に関係しますので、ぜひ活発なご議論をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

次に、私に事故があったときですね。そのときに職務を代理する方をあらかじめ決めておきたいということをございます。まことに申しわけございませんけれども、私より指名させていただきます。

大変恐縮ですが、明治大学国際日本学部教授の横田雅弘委員にお願いしたいと思いますけれども、いかがでしょうか。

(「はい」の声あり)

○宮脇部会長

それでは、ぜひよろしくお願いいたします。一言、挨拶をお願いします。

○横田委員

私は中野区に来て、こんな巨大な都市なので、さぞかし中では難しいだろうと思って来たら、商店街、商工会の方々がみんなお互いにすごく仲よく飲み合ったりしていて、こんな大きな都市で、あんなに風通しのいい組織は珍しいなと。私、まちづくりは一ツ橋にいたときに、国立というまち。あそこは小さいまちなのでとてもやりやすい。多分小さいまちだからだろうと思って来たのですが、ここは国立より中野のほうが、これだけの規模ですごくコミュニケーションの通りがいいので、本当にびっくりした。このまちを何とか生かしておもしろいまちにしたいと思います。

事故はないと思います。傍らで話を聞きながら務めていきたいなと。よろしくお願いいたします。

○宮脇部会長

それでは、実質的な審議につきましては、次回以降ということにさせていただきたいと思っておりますけれども、部会の日程を確認させていただきたいと思っております。全体会で使用しました資料7というのを、お手数ですけれどもお開きいただければと思っております。

資料7で、「中野区基本構想審議会の開催スケジュール（案）」。これはご了承いただきましたから、案ではなくなつたかもしれません。先ほど全体会でも事務局から説明がございましたけれども、一番下のほうに部会のスケジュールというのがございます。一番左方でございますけれども、第2回につきましては、5月10日の金曜日。それから第3回につきましては、5月30日の木曜日。第4回は7月8日月曜日にそれぞれ一応開催したいという予定でございます。いずれも19時からということで、この中野区役所で開催するというので、第2回、第3回につきましては、重点的に部会で話し合うべきテーマにつきまして、事務局からも資料を提出してもらいまして、審議を進めたいと思っております。

また、第4回につきましては、それら重点テーマ以外の項目に関する審議も幅広く行うということで、区が実施をいたします区民と職員のワークショップですとか、こういったところでも幅広くご意見をいただくとお思いますので、こういったことも情報として共有しながら審議に生かしていきたいと思っております。

先ほど区長からもございましたように、非常に審議日程が詰まっております。部会での審議につきましては、7月下旬の全体会に報告をすることになっております。8月上旬にもう一度最後の部会を開催いたしまして、取りまとめをいたします。といいますのは、7月下旬に全体会に報告をいたしますと、当然横断的なご意見をいただくこととなりますので、そういうことをまた部会としてはどう受けとめていくかということになります。

当然ですけれども、いろいろとご議論いただく中で、もしかすると4回で足りないとか、事務局は嫌がるかもしれない。そういうご意見もまた出てくるかもしれません。そのときにはまた皆さんと調整をしつつ、ただ最後のところが決まっておりますので、その点だけはご了解をいただければと思っております。

こういったスケジュール感で進めさせていただいてよろしいかどうか、またご意見をいただければと思っております。よろしくお願いたします。

よろしいですか、とりあえずのスケジュール感としては。全体会でも申し上げましたけれども、今日お戻りになられまして、我々の部会についてこういうことを知りたいとか、そういうことがございましたら、事務局に問い合わせいただければ、可及速やかに整理を

して転送していただけると思っております。

次回なのですが、5月10日の金曜日の19時からということで、会場は中野区役所を予定しておりますけど、細かいことはまたご連絡を差し上げるということになります。ただ、ご承知のようにこの間に10連休が挟まっております、区役所さんが10連休をとれるかどうかという問題があるところなのですけれども、何かお気づきの点がございましたら、恐縮ですけど、早めにいただければ次の部会に間に合うかと思っています。

それでは、他に事務局から連絡事項があると思いますので、お願いします。

○事務局

先ほど部会長から言われましたとおり、開催の通知についてはまた別途送付いたします。資料と合わせて送付いたしますので、よろしくをお願いします。

あと、今日お車でいらっしゃった方は。駐車券の処理をいたしますので、私に声をかけてください。以上です。

○高橋 宏治委員

ちょっといいですか。この事務局に連絡したいときの電話番号は。

○事務局

失礼いたしました。03-3228-5782になります。

○高橋 佐智子委員

お名刺をいただきたいのですけど。

○事務局

お渡しいたします。基本構想係のほうにかかる電話番号となっております。

○横田委員

いきなり聞き逃してしまったかもしれないですけど、この第2回の部会で、重点テーマに関する審議となっておりますが、この部会で審議する重点テーマは既に決まっているのでしょうか。

○事務局

今、一応重点テーマについて、こうであろうというものを、資料を集めているところです。

○宮脇部会長

これは10日にならないとそろわないものなのでしょうか。

○事務局

いや、その前に資料と送付いたしますので、10日よりは前に資料とセットでお伝えいたします。

○宮脇部会長

他の審議会の話になってしまうのですが、外部評価のやつで、審議会の資料は1週間前に配るというのがあって、それが評価軸になっているのですが、それが適切かどうかというのは別として。

○事務局

部会によっては、資料を集めるのと初回の部会と、間隔が1週間前というのはちょっと難しいところがありまして、今の時点ではなるべく早くお伝えするという事です。

○宮脇部会長

1週間前は3日になってしまうので。

○事務局

その辺はちょっと考慮して。

○横田委員

細かい資料を読む時間という意味でも早くもらったほうがいいのですが、そうではなくて、もっと大きな大体こういうテーマについてやりますよといただいておいたほうが何かしらこの期間で思いつくこととか考えることができるかなと思ったものですから。

○事務局

わかりました。ちょっとほかの部会とも。

○横田委員

資料がそろっていなくてもいただければ。

○事務局

他の部会も合わせてそういう意見があったということで対応したいと思います。

○宮脇部会長

そのほかいかがでしょう。

○高橋 宏治委員

できれば名刺を交換したいのですがけれども、いいですかね。

○横田委員

メーリングリストか何かつくったらどうですか。中でやってはまずいかな。

○宮脇部会長

公開の原則に触れるかもしれませんが。絶対やってはいけないということはないと思うのですけれども、ちょっと事務局と相談します。

○事務局

そういう環境をつくるというのは、なかなか難しいところがありますね。

○宮脇部会長

工学研究科なのでそんなことははいですが。ちょっと相談します、それは。そのほうがスムーズであることは間違いない。

○高橋 佐智子委員

事務局の方の名刺をいただければいいのではないですか。

○宮脇部会長

そのほかいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上をもちまして部会も閉会させていただきます。お疲れさまでした。よろしくお願ひします。

— 了 —